

## 2012年度（平成24年度）事業計画

（2012年4月1日～2013年3月31日）

アジア調査会は4月1日、一般社団法人となりました。特例民法法人時代を上回る活発な活動でアジア・太平洋諸国の政治・経済・外交・学術・文化などの発展、交流の強化に寄与いたします。

月刊情報誌「アジア時報」の内容充実に引き続き力を入れ、新聞や週刊誌、一般月刊誌メディアができない深い分析などを通じて日本を取り巻く状況を幅広く理解するのに役立つ雑誌を目指します。

また、講演会の内容を充実させ、常設研究委員会（アジア研究委員会）をより活性化させます。「毎日講演センター」の拡充についても引き続き努力します。ご協賛企業の協力を得ながら、「第24回アジア・太平洋賞」を成功させます。

さらに2014年はアジア調査会創立50周年ですので、50周年記念事業についての検討を始めます。

### （1）講演会・シンポジウム

本年度もタイムリーな講演会を開くため、内外の有名人を招いて、東京で6回、静岡県で1回開催する予定です。講演内容は「アジア

時報」に掲載します。シンポジウムも1回開催します。

## (2) 調査・研究

### ◇アジア研究委員会

年5回の委員会、研究発表を計画しております。発表内容は「アジア時報」に掲載します。

## (3) 出版

月刊情報誌「アジア時報」を年10回発行します。一般の法人会員の方々が興味深く読める中国の内情に関するコラムなどを随時掲載。会員のためになる雑誌を目指します。

## (4) 事業

本会の主要イベントである『アジア・太平洋賞』は今年度で24回を迎えます。第23回からスルガ銀行が特別協賛してくれております。今年度も継続に全力をあげます。また『毎日講演センター』の講師幹旋事業を積極的に展開します。